

佐賀県公文書館だより

第6号 令和2年3月



展示「大正・昭和の改元と天皇即位」関連資料

～ 目次 ～

- 令和元（平成31）年度展示報告
 - I 大正・昭和の改元と天皇即位・・・・・・・・・・2
 - II 北山ダム・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
 - III さがのテレビ・さがのラジオ・・・・・・・・・・4
- お知らせ、活動報告・・・・・・・・・・・・・・・・5
- ご利用案内、所蔵・利用状況・・・・・・・・・・6

Ⅱ「北山ダム
— 県内初の「コンクリートダム」—
令和元年七月三十一日～十一月二十四日

北山ダム（佐賀市富士町）の歴史や役割について展示しました。

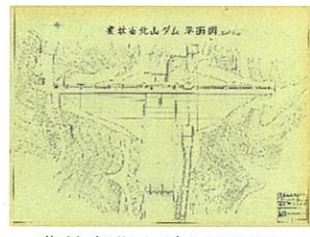
一・北山ダムの建設

佐賀県中東部を流れる一級河川・嘉瀬川の流域は、平野の割合が高く、度々干ばつや洪水に悩まされてきました。

昭和九（一九三四）年の干ばつを契機として、嘉瀬川上流にダムを造る構想が持ち上がり、同十四（一九三九）年の大干ばつ時に計画が具体化しますが、太平洋戦争が起こり、実施には至りませんでした。

戦後、国は食糧不足対策やエネルギー源開発（水力発電）、洪水調節のためのダム建設を計画します。

その内の一つであった北山ダムは、農林省（現・農林水産省）の嘉瀬川



農林省北山ダム平面図

農業水利事業として、佐賀平野の農業用水の確保を目的に建設され、昭和二十五（一九五〇）

年十二月に着工し、同三十二（一九五七）年三月に完成しました。

また、嘉瀬川では、ダム建設前から六つの発電所（旧川上川発電所と川上川第一～五発電所）がすでに使用されていましたが、ダムの貯水を発電に利用するため、九州電力株式会社によって新たに小関・鮎の瀬・南山発電所が建設されました。

二・水没地区の移転

ダム建設に伴い、佐賀郡小関村・小城郡北山村（ともに現・佐賀市富士町）・神埼郡三瀬村（現・佐賀市三瀬村）内の十一地区が水没することとなりました。



水没地区が記された北山貯水池実測図

昭和二十五（一九五〇）年七月に用地買収・移転補償の交渉が妥結します。最終的に移転した戸数は一〇戸で、他にも神社四社、寺院四寺、観音堂二堂、墓地等が移転しました。水没地区は山間部であったため、農地を提供した人も多くいました。

このように水没地区の住民の方の協力があつて、ダムは建設されました。

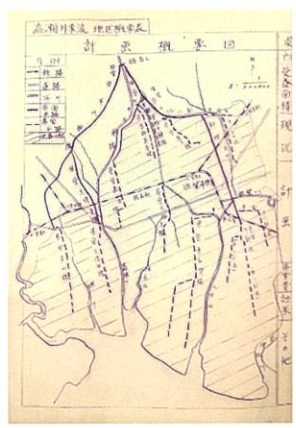
三・川上頭首工と幹線水路

嘉瀬川農業水利事業では、北山ダムの貯水を下流域に行き渡らせるため、川上頭首工と幹線水路も建設されました。

頭首工とは、河川に流れる貯水池からの放水および貯水池以外の流域からの流水を取り入れ、各水路に農業用水を適正に配分する施設です。

頭首工は、佐賀郡（現・佐賀市）大和町惣座地先に設けられることとなり、昭和三十三（一九五八）年九月に着工、同三十五（一九六〇）年八月に完成しました。

頭首工から分かれる幹線水路も整備され、昭和四十八（一九七三）年に七路線、総延長約五十kmの幹線水路が完成します。この幹線水路の末端を延長・整備するため、県は昭和三十九（一九六四）年から県営水路



県営幹線水路計画概要図

の造成を開始し、同六十（一九八五）年に十四路線、総延長約四十kmを完成させました。

四・北山湖の整備

北山ダムの完成後、貯水池として誕生した北山湖は、豊かな自然を生かし、観光や保養の場として活用されることとなりました。

昭和三十三（一九五八）年七月、県は北山湖一帯を北山ダム県立自然公園に指定します（のちに脊振・北山県立自然公園として再編成）。昭和四十六（一九七一）年以降は、国民休養地としてキャンプ場等の整備も進められました。

昭和五十八（一九八三）年には、県政百年記念事業の一環として、二十一世紀県民の森が開園し、森林学習展示館、サイクリングロード、運動広場、冒険の森等が整備され、県民の憩いの場として現在も親しまれています。

また、この企画展では、特別展示として、県内で配布されているダムカード全十六種類も展示しました。



県営ダムカード

Ⅲ「やがのテニム」・やがのフジオ

— 佐賀から発信！ローカル

放送の昭和史 —

令和元年十一月二十七日

同日三月二十九日

県内における民間放送を含む本格的なテレビのローカル放送開始から五〇年が経ちました。これに合わせ、昭和のラジオ・テレビ放送に関連する所蔵資料を展示しました。

一、ローカルラジオ創成期

昭和三（一九二八）年の熊本放送局（現・NHK熊本放送局）開局以降、県民は隣県の電波に頼ってラジオの聴取を行っていました。

太平洋戦争開戦とともに実施された電波管制により、大規模難聴が発生。これがきっかけとなり、昭和十六（一九四一）年十二月、産業奨励館（佐賀市松原）に臨時放送所（現・NHK佐賀放送局）が開設されました。戦後の昭和二十三（一九四八）年五月には佐賀放送局へと昇格し、ラジオのローカル放送が始まります。また、民放局の設置が県内産業・文化の発展に大きく寄与すると考え

た鍋島直昭知事（当時）をはじめとする佐賀政財界の面々は、昭和三十二（一九五七）年三月に民放局開設のための早期免許取得を求める陳情書を郵政大臣（当時）に提出。翌年、県内初の民放ラジオ局としてNBCラジオ佐賀が開局しました。



NBCラジオ佐賀開局式
祝辞を述べた鍋島直昭知事

二、普及促進への取り組み

平野部でラジオ聴取が拡がりを見せる中、多くの農漁村では地理的・経済的理由等から普及が低迷。昭和二十八（一九五三）年に施行された町村合併促進法による新市町建設を契機に、市町村への有線放送電話導入が相次ぎ、ラジオの共同聴取や災害の伝達等が行われ、難聴地域に飛躍的な文化向上がもたらされました。昭和三十三年（一九五八）年にはNHK熊本放送局がテレビ放送を開始。県内でもより鮮明な視聴が可能となります。鍋島知事は佐賀県テレビジ



第三回文化キャラバン
(現・唐津市肥前町)

ョン普及協議会の会長を務め、普及運動に尽力。ラジオの普及を含めた民生の向上

を目指して、NHK佐賀放送局等と協力し、昭和三十五（一九六〇）年から、ラジオ・テレビの展示・相談、演芸会、健康相談等を行う文化キャラバンを各地で開催しました。

三、テレビ放送局建設にむけて

昭和三十年代後半、県域の約三分の二は良質な映像を受信できない難視地域でした。流れる情報も他県のものが多く、県内の放送局建設、県独自のローカル放送を求める声が次第に大きくなります。

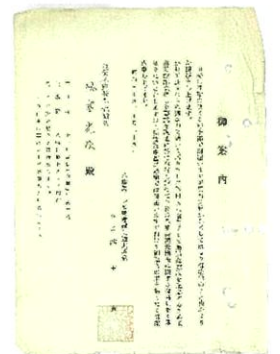
この実現に向け、まずは難視地域を減らすため、昭和三十八（一九六三）年十二月、佐賀県西部の八幡岳山頂に中継所が設置されます。池田直知事（当時）は八幡岳テレビ局建設促進期成会の会長を務め、中継所までの道路建設等に協力しました。

四、UHFテレビ局誕生

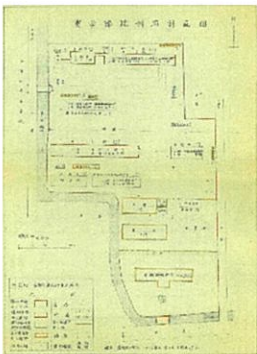
昭和四十四（一九六九）年三月十五日、日の隈山（神埼市）山頂に新たにテレビ送信所が開局したことから、大電力のUHF（極超短波）による県内発信が可能となります。

県も放送局建設地選定に難航したNHK佐賀放送局、株式会社サガテレビからの協力要請に応え、それぞれに県有地を譲渡します。

放送局施設、送信所の完成により二局体制が整い、県内発信による県民にむけての本格的なローカルテレビ放送開始が実現しました。



道路開設記念碑
除幕式案内状



佐賀大学農学部跡利用計画図
(県職員研修所建設予定地を株式会社サガテレビに譲渡)

ご利用案内

◎ 歴史的文書検索システム

当館で保管する歴史的な文書は、佐賀県公文書館のホームページで検索することが出来ます。トップページ中央部の「歴史的な文書検索システム」のバナーをクリックしてください。



【ホームページトップ画面】

キーワードによる簡易検索のほか、文書の年代・文書の作成主務課等による詳細検索ができます。数字を含むデータを検索される際は、半角数字、全角数字、漢数字でも検索されることをお勧めします。

◎ 事前審査

歴史的な文書には個人情報を含むものもあります。個人情報保護の観点



【文書検索結果一覧画面】

閲覧希望資料にチェックを入れ、右下の「申請書作成」ボタンを押すと「歴史的な文書閲覧等申請書」の自動作成ができます



【詳細検索画面】

からマスキング等の処理が必要な場合がありますので、事前に閲覧申請が必要です。審査には一週間程度かかります。

◎ 閲覧申請

閲覧申請は、ホームページからのダウンロード又は館内受付にある「歴史的な文書閲覧等申請書」により行ってください。メール・FAXでも受け付けています。原本の劣化を防ぐため原則としてマイクロフィルム又はPDFファイルでの閲覧となりますのでご了承ください。

◎ 開館時間

午前九時～午後五時

◎ 休館日

毎週月曜日（ただし、月曜が祝日の場合は開館し、翌日休館）、年末年始

◎ アクセス



歴史的な文書所蔵数（平成30年度末時点）

文書の作成機関	冊数
知事部局	16,740
教育委員会	486
議会事務局	427
人事委員会	32
計（前年比）	17,685 (+866)

一般利用数（令和元（平成31）年度4月～1月）

閲覧件数（前年比）	見学者（前年比）
137件 (+12)	399人 (+254)

所蔵・利用状況

《編集・発行》

佐賀県公文書館
〒840-0041
佐賀市城内1丁目6番5号 佐賀県庁南館2階
TEL：0952-25-7365 FAX：0952-25-7410
E-mail：kobunshokan@pref.saga.lg.jp
詳しい情報については、当館HPへ。

佐賀県公文書館

検索

佐賀県
http://www.pref.saga.lg.jp/